

Young Investigator Committee 主催
第 5 回オンライン抄読会のご案内

Young Investigator Committee では、若手研究者が読むべき最新の論文を取り上げ、1st Author の先生ご自身に論文データだけでなく苦労話なども紹介して頂き、若手研究者が気楽にディスカッションできるオンライン抄読会を企画してまいりました。

第 5 回抄読会は、これまで取り上げた論文と比較してより臨床系の論文を選択し、JCEM 誌に X 連鎖性低リン血症性くる病 (X-linked hypophosphatemic rickets/osteomalacia: XLH) 成人症例の合併症のまとめと、JBMR 誌に *ENPP1* 遺伝子バリエーションと後縦靭帯骨化症 (ossification of posterior longitudinal ligament : OPLL) やびまん性特発性骨増殖症 (diffuse idiopathic skeletal hyperostosis : DISH) についてご発表された加藤創生先生に抄読会をお願い致しました。今回は下記 2 論文を発表していただきます。また基礎研究者の先生方にも理解しやすいような Introduction もお願いしておりますので基礎研究者、臨床研究者に関わらず奮ってご参加ください。

第 5 回担当：大幡泰久（大阪大学）

【日時】2022 年 10 月 3 日（月）18:30~19:30

【演者】東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科 加藤創生 先生

【論文】

①J Clin Endocrinol Metab. 2021 Aug 18;106(9):e3682-e3692.

Incidence of Complications in 25 Adult Patients With X-linked Hypophosphatemia.

②J Bone Miner Res. 2022 Jun;37(6):1125-1135.

Identification of *ENPP1* Haploinsufficiency in Patients With Diffuse Idiopathic Skeletal Hyperostosis and Early-Onset Osteoporosis.

【参加登録方法】

参加登録などの詳細は日本骨代謝学会 Mail News でお知らせいたします。

また、シニアの研究者の参加も歓迎いたしますが、質疑応答は若手研究者を優先いたしますことを、御了承ください。